

太陽のでがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

介護ヘルパーの不足について



50代・女性

高齢化が進み、介護のニーズが増えている一方で、介護に従事するホームヘルパーは全国的に不足しています。特に訪問介護における人手不足は深刻な状況にあり、白糠町でもホームヘルパーの人手不足により、必要なサービスが受けられない事態が生じていますが、町長の認識はいかがでしょうか。

人手不足の一因として、労働に見合った適切な報酬が支払われていないということが問題視されています。

また、ホームヘルパーの確保や定着の困難など、さまざまな問題がありますが、介護サービス事業所の努力に任せるだけではなく、白糠町としても何らかの支援の必要性について、町長としての見解はいかがでしょうか。

子育て応援日本一の町として、子育て世代に対しては白糠町独自のさまざまな支援策があります。それと同じように、介護が必要になった高齢者にとっても、安心して白糠で過ごせるように抜本的な支援策の構築を切望します。このままでは介護保険料を支払っても必要な介護が受けられない状況は増々悪化することが懸念されてなりません。

お答えします

介護保険制度につきましては、令和7年に団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、介護サービスの確保や、認知症高齢者が増加するなど、さまざまな課題があり

ます。

お尋ねにあるとおり、全国的に介護職員の不足により、介護を受けたい人が必要なサービスを受けられない事態が生じている自治体等があることは、町としても認識しています。

そこで今般、改めて町内の状況について、訪問介護事業所である白糠町社会福祉協議会に確認をしました。

同事業所では、年度末にかけてホームヘルパーに変動があったことから、シフトの調整等により対応し、また、ケアマネジャーと連携しながら、町外の訪問介護事業所の利用も含めた中でケアマネジメントを行い、適切な介護サービスを提供しています。

介護職員の処遇につきましては、令和6年4月に国の介護報酬の改定があり、訪問介護費の引き下げによる訪問介護事業所への影響について報道されていますが、一方で介護職員の処遇改善として加算率の引き上げが行われたところであり、町内の事業所においても既に給与や手当の増額が実施されています。

また、昨今の情勢を踏まえ、今

後もさらなる処遇改善に取り組みたいと聞いています。

高齢化が加速する中、住み慣れた自宅で暮らし続けていただくためには、やはり訪問介護事業は、なくてはならないサービスだと考えています。

また、町内の事業所においては人材確保のため、これまで大変苦労してきたことは十分認識しているところであり、今後も重要な課題であると捉えています。

町としては、事業所の経営状況などから、現時点での財政支援は考えていませんが、人材確保のため、事業所と連携した中で、介護職員等初任者研修における講師の派遣など、できる限りの支援をしていきたいと考えています。

今後におきましても、町民の皆さまが介護を必要としないよう、健康づくりや介護予防の取り組みを進めるとともに、介護を必要とする状態になっても、安心して暮らすことができるよう、介護サービスの充実に向けていきますので、ご理解をお願いします。

〈介護福祉課〉